

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 大石久和

印省略

第639回建設技術講習会（公共工事の品質確保と入札契約の適正化）の 開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約6万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした一般社団法人です。

現在、わが国においては、東日本大震災や平成28年熊本地震等の自然災害が頻発しており、防災・減災等における国民の安全・安心の確保はもとより、社会資本の老朽化対策、ストック効果の最大化を図る効率的・効果的な社会資本整備の推進、i-Construction（建設現場の生産性向上）など、時代の要請に応えた施策の展開を図っていくことが重要となっており、国民生活に関わる幅広い分野を所掌し、現場に強い建設技術者は、技術力や企画・立案、説明力、交渉力、現場力など多様な資質の一層の向上が求められています。

本会の建設技術講習会は、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供、現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっております。

このたびの第639回建設技術講習会では、品確法に基づく発注関係事務の適切な運用に向けた取り組み事例、技術提案・交渉方式や地域維持型契約方式など、多様な入札契約方式等の最新の取り組み事例、調査・設計・施工・維持管理段階における品質確保の取り組み、民間資格の登録制度、i-Construction（建設生産性革命）などについて学ぶとともに最新の情報を得ることを目的としています。本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

謹白

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 大石 久和

印省略

第639回建設技術講習会（公共工事の品質確保と入札契約の適正化）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚く御礼申し上げます。

本協会では、平成30年1月17日（水）～19日（金）、宮崎市において標記講習会を開催いたします。

この講習会は、品確法に基づく発注関係事務の適切な運用に向けた取り組み事例、技術提案・交渉方式や地域維持型契約方式など、多様な入札契約方式等の最新の取り組み事例、調査・設計・施工・維持管理段階における品質確保の取り組み、民間資格の登録制度、i-Construction（建設生産性革命）などについて学ぶとともに最新の情報を得ることを目的としています。

なお、本講習会は宮崎県・宮崎市の共催（予定）、国土交通省の後援のもと実施することとしています。

①会場及び日程：別紙日程表のとおり

②聴講料：

区分	一般 (非会員)	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	18,400円	13,400円	13,400円	13,400円
宮崎県内の国・県に勤務	13,400円	2,000円	2,000円*	—
宮崎県内の市町村に勤務	2,000円	0円	—	—
30歳未満	18,400円	2,000円	—	—
学生	0円	—	—	—

*特別会員は、開催県内勤務または在住の者

※聴講のみの参加は可能です ※昼食の斡旋はありません

※30歳未満の正会員及び地元割引価格（2,000円）で参加の場合、取り消しはできません

※一般/会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい

③現場研修料：7,700円〔うち昼食代1,200円〕 ※現場研修のみの参加はできません

④申込方法：申込書に必要事項を記入し、申込金〔銀行振込の控え〕を添えて期限までにメール又は郵送にて全建事務局までお申込み下さい。
※会場でのお支払い等のご遠慮願います。

⑤申込書送付先：（一社）全日本建設技術協会 事業課 Mail: kensyu@zenken.com
〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ヒューリック赤坂ビル7F
TEL：03-3585-4546 FAX：03-3586-6640

⑥振込銀行口座：三菱東京UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142
口座名義：シャ）ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ
※必ず、お振込人名義（協会名）の前に、開催回数「639」をつけ加えて下さい。
※振込手数料はご負担願います。

⑦申込締切日：平成29年12月22日（金）必着（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

※申し込みの取り消しについては下記のように処理いたします。講習会終了後に所属協会指定口座へご返金いたします。なお、振込手数料を差し引いた金額をお振込させていただきます。

① 平成30年1月5日（金）までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
② 平成30年1月12日（金）までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
上記②を過ぎてからの取り消し	返金できません

※テキスト及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しいたします。
※事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に、現場研修時は一切お断りいたします。

本講習会は、「全建CPD（継続教育）制度」及び「CPDS」の認定講習会です。

【聴講/現場】全建：8単位/2.75単位、CPDS：（未定）/（未定）

講習会情報については、全建ホームページもご覧ください。 <http://www.zenken.com/>

第639回建設技術講習会（公共工事の品質確保と入札契約の適正化）日程

～品確法に基づく発注関係事務の適切な運用に向けた取り組みと 多様な発注方式の活用等の最新の取り組み事例を学ぶ～

- ・品確法に基づく発注関係事務の適切な運用に向けた取り組み事例について
- ・技術提案・交渉方式や地域維持型契約方式など、多様な入札契約方式等の最新の取り組み事例について
- ・調査・設計・施工・維持管理段階における品質確保の取り組みについて、民間資格の登録制度について
- ・i-Construction（建設生産性革命）について

会場 …… 宮崎市民プラザ（オルブライトホール）

〒880-0001 宮崎市橋通西1-1-2 TEL0985-24-1008(代)

(1日目) 開場11:40		平成30年1月17日(水)		(敬称略)
12:40 }	あいさつ	宮崎県知事	河野俊嗣	
13:00		宮崎市長 (一社)全日本建設技術協会 常務理事	戸敷正 秋山幸男	
13:00 }	公共工事調達の今後について	東日本建設業保証(株) 理事	松本直也	
14:30		元国土交通省中国地方整備局 副局長		
14:40 }	公共工事の品質確保に関する現状について	国土交通省大臣官房技術調査課	田村央	
15:40		建設技術調整室 室長		
15:50 }	【地元自治体の取り組み】 宮崎県における防災体制の強化と 南海トラフ地震対策について	宮崎県総務部危機管理局危機管理課	海野由憲	
16:30		課長補佐		
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 ＜希望者のみ＞ (17:30～19:00(予定))		MRT m i c c 3階 「エメラルド」 TEL0985-22-1111 (橋通り3丁目交差点すぐ)		
(2日目) 開場 9:00		1月18日(木)		(敬称略)
9:40 }	監督・検査の現状と新たな品質確保の取り組みについて	国土交通省大臣官房技術調査課	矢作智之	
10:40		工事監視官		
10:50 }	i-Constructionについて ～建設現場における生産性革命の更なる拡大～	国土交通省大臣官房技術調査課	手塚寛之	
11:50		環境安全・地理空間情報技術調整官		
13:00 }	【地域事業の紹介①】 宮崎海岸侵食対策事業について	国土交通省九州地方整備局	岡村雄一	
13:30		宮崎河川国道事務所海岸課 課長		
13:30 }	【地域事業の紹介②】 昭和通線（小戸之橋架替え）整備事業について	宮崎市都市整備部市街地整備課	佐々木康史	
14:00		課長		
14:10 }	多様な入札契約方式の活用について	国土交通省大臣官房技術調査課	鈴置真央	
15:10		建設技術調整室 課長補佐		
15:20 }	受注者から見た建設生産システムの課題について	(一社)全国建設業協会 技術顧問	畠山慎一	
16:20				
16:20 }	閉会のあいさつ	宮崎県建設技術協会会長 (宮崎県県土整備部次長)	瀬戸長秀美	
(3日目) 集合 7:45～		1月19日(金) 【現場研修】		

宮崎県庁(8:15) 出発

- 昭和通線（小戸之橋架替え）整備事業（下車説明） → 国富スマートインターチェンジ整備事業（下車説明）
- 宮崎海岸侵食対策事業（下車説明） → 昼食（宮崎市内）
- 宮交ボタニックガーデン青島整備事業（下車説明） → 宮崎空港（15:30）／JR宮崎駅（15:50）着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。

※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

全建CPD（継続教育）制度・CPDS認定プログラム（予定） 【聴講/現場】全建：8単位/2.75単位、CPDS：未定

第639回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1. 昭和通線（小戸之橋架替え）整備事業

宮崎市永楽町～城ヶ崎

宮崎市の北部と南部を結ぶ昭和通線は、起点の宮崎駅東一丁目から大淀川を渡河し、終点の大字田吉字赤江に至る総延長3,870m、代表幅員16mの幹線道路です。

現在の小戸之橋は、昭和38年に建設され、建設してから約50年経過し、老朽化が著しく、また、片側の歩道で歩行者、自転車の安全が確保されていないことなどから、架替え事業が実施されています。

平成25年11月より橋を通行止めにして旧橋の撤去に着手しており、平成33年3月に新橋の供用開始を目指しています。



旧小戸之橋



新小戸之橋の完成イメージ

2. 国富スマートインターチェンジ（仮称）整備事業

宮崎県東諸県郡国富町

東九州自動車道（宮崎西IC～西都IC間）の宮崎県東諸県郡国富町に建設している本線直結型のスマートインターチェンジです。

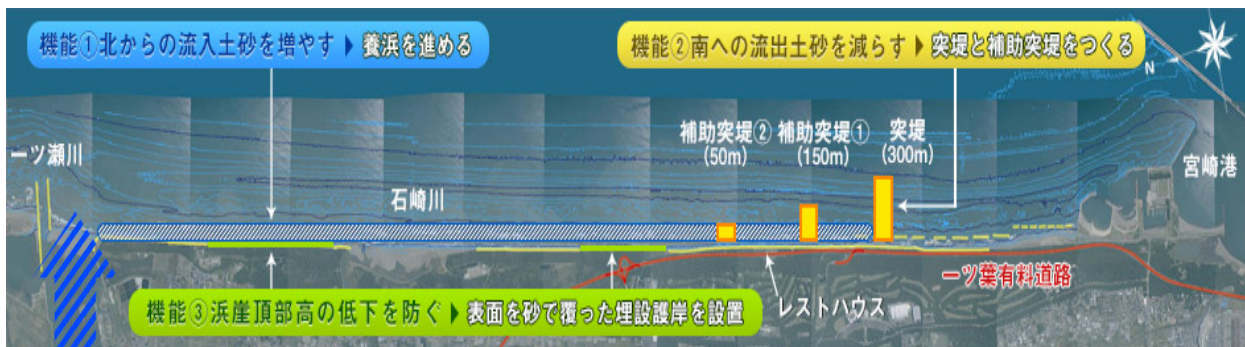
周辺の産業及び観光拠点から高速道路へのアクセス向上による産業振興・物流の効率化、観光振興の向上や、隣接するインターチェンジや一般道路へ集中する交通の分散による、周辺道路の交通状況の改善の効果、また大規模災害時のリダンダンシー機能の強化等が見込まれ、2019年度の供用開始を目指しています。



3. 宮崎海岸侵食対策事業

宮崎市山崎町～佐土原町下田島

- 宮崎海岸は白砂青松の広大な砂浜海岸であったが、この数十年の海岸侵食により砂浜が失われ、海岸背後地の人々の安全が脅かされています。
- 海岸背後地の人々の安全・安心の確保と、国土保全を目的に海岸保全施設整備事業を実施しています。
- 行政・市民・専門家が三者一体となって、海岸の防護・環境・利用が調和した整備を目指しています。
- 宮崎海岸ステップアップサイクルに基づき、対策の効果を確認しながら段階的に進めています。



4. 宮交ボタニックガーデン青島（県立青島亜熱帯植物園）整備事業

宮崎市青島

「宮交ボタニックガーデン青島」は、県内有数の観光地である青島神社の参道に面した植物園です。

「南国情緒あふれる青島の花やみどりを楽しめる体験型植物園」をテーマに、平成28年3月にリニューアルオープンしています。

姉妹園であるシンガポール植物園との交流をアピールするため、大温室にマライオン像やシンガポール国花等を設けております。

リニューアル後は、来園者が大幅に増えただけではなく、周辺の民間施設の開発が次々と動き出すなど、青島地域の活性化の起爆剤となっています。



第639回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

宿泊斡旋：宿泊希望者には宮崎市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。

なお、宿泊代金につきましては、ホテルチェックイン時に全額お支払いください。

宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局にお申し込み下さい。

問い合わせ先：西鉄旅行(株) 首都圏営業部 東京支店 TEL:03-6742-0324 FAX:03-6742-0328
〒113-0033 東京都文京区本郷3-10-15 (JFAハウス5階) 「全建担当デスク」迄
申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

※取り消しについて

宿泊日の前日から起算してさかのぼって		当日 (宿泊開始前)	宿泊開始後及び 無連絡不泊
4日前まで	3～1日前 (前日)		
無料	宿泊代金の20%	宿泊代金の80%	宿泊代金の100%

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。
取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

斡旋する宿舎名、宿泊料

平成30年1月16日(火), 17日(水), 18日(木)

(1泊朝食付、サービス料・消費税含む)

宿舎名	所在地・電話番号	部屋タイプ	宿泊人数	宿泊代金
エムズホテルクレール宮崎	宮崎市橋通東1-8-6 Tel.0985-61-8622	シングル	40名	7,850円

※禁煙・喫煙の希望を承ります。空室状況により消臭対応となる場合がございます。予めご了承下さい。

※宿舎が決定次第、西鉄旅行(株)より「宿泊案内」が送付されます。

また、朝食不要とすることもできます。詳細は「宿泊案内」をご覧ください。

案内図



第639回建設技術講習会に参加の皆様へ！

「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します



(一社)全日本建設技術協会では、技術者の連携・交流を図るため「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を実施しています。これは、全国から本会講習会にご参加いただく方々の情報交換・意見交換や交流の場として活用し、また講演いただく講師の方にもご参加いただき、質疑応答や交流をはかる場としています。

ぜひ皆様のご参加をお待ちしています。

日時：平成30年1月17日(水) 17:30～19:00(予定)
(第639回建設技術講習会 1日目講義終了後)

場所：MRT micc 3階「エメラルド」(予定)
(橋通り3丁目交差点すぐ)

会費：2,000円(講習会受付時に徴収)

※参加希望の方は申込書の「交流会」欄に○印を記入して下さい。

※この交流会は会費制です。

※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。

※立食パーティ形式でご当地グルメ等を用意しています。

※開催場所・時間等が変更になる場合があります。その際は講習会場にてご案内いたします。

※服装については特に問いません。



【交流会・意見交換会に参加予定の講師】

- | | |
|-----------------------------------|----------|
| ・東日本建設業保証(株) 理事・元国土交通省中国地方整備局 副局長 | 松本 直也 講師 |
| ・国土交通省大臣官房技術調査課建設技術調整室 室長 | 田村 央 講師 |
| ・国土交通省大臣官房技術調査課 工事監視官 | 矢作 智之 講師 |
| ・国土交通省大臣官房技術調査課 環境安全・地理空間情報技術調整官 | 手塚 寛之 講師 |
| ・国土交通省大臣官房技術調査課 課長補佐 | 鈴置 真央 講師 |
| ・(一社)全国建設業協会 技術顧問 | 畠山 慎一 講師 |

※講師の都合により変更になる場合があります。



1. 講習会の参加者同士の交流促進をはかる
 - ①参加者の知見と人脈を広める(名刺交換)
 - ②意見交換・情報交換
2. 参加者と講師との交流・懇談
 - ①講師との交流
 - ②質疑応答など
3. 地元協会による催し(予定)

※都合により内容に変更が生じることもあります。

<問合せ>



(一社)全日本建設技術協会 事業課 講習会担当
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com

一般社団法人 全日本建設技術協会 殿

協会名 _____
(特別・賛助会員名、会社名)

第639回建設技術講習会（公共工事の品質確保と入札契約の適正化）申込書

<個人情報の取扱いについて>

申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に講習会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

参加者		勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別			現場研修	交流会	宿泊申込		
(フリガナ) 氏名 (女性は番号に○をつけて下さい)	年齢		一般 (非会員)	会 員	正会員 30 歳未 満			1月 16日	17日	18日
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
聴講料 ※一般/会員の確認をします。申込み区分を間違えないようにして下さい。 一般(非会員) 名×18,400円＝ 円 会員(正会員・特別会員・賛助会員) 名×13,400円＝ 円 正会員(30歳未満、地元) 名×2,000円＝ 円 ※正会員(30歳未満)とは、全国の30歳未満の「正会員」 ※正会員(地元)とは、開催県内に勤務する「正会員・特別会員」(賛助会員除く)						↑ 現場研修 の昼食は 不要の申し 出はできま せん※	宿泊代金は、ホテルチェックイン時に全額お支払いください。 禁煙・喫煙の希望がある場合には、「○禁」、「○喫」のように記入してください。			
現場研修料 名×7,700円＝ 円										
計						円				

↓全建に振込

【お申込み時の注意について】

正会員(30歳未満)でお申込みの方は必ず年齢をご記入ください。

【お申込みについて】

必要事項を記入し、申込金[銀行振込の(写)]を添えて期限までになるべくメール又は郵送にてお申込み下さい。

【変更・取り消し・追加方法について】

電話での受付はいたしません。また、30歳未満の正会員及び地元割引価格で参加の場合、キャンセルはできません。本紙に、変更・取り消し・追加箇所がわかるようにご記入いただき、「再送」と明記の上、メール又はFAXをお送り下さい。取り消しをする際には開催案内に記載しているキャンセル料がかかります。

【聴講時の昼食について】

昼食の斡旋はありません。

【現場研修時の昼食について】

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をします。不要の申し出はできませんのでご了承下さい。